

決算報告書

第4期（令和元年度）

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

令和元年度 決算報告書

公立大学法人山陽小野田市立
山口東京理科大学

(単位：千円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金収入	1,537,523	1,537,523	-	
補助金収入	8,180	10,601	2,421	(注1)
学生等納付金収入	726,343	749,368	23,025	(注2)
財務収入	130	191	61	
雑収入	10,358	10,639	281	
受託研究収入	18,964	24,232	5,268	(注1)
共同研究収入	16,938	23,826	6,888	(注1)
寄附金収入	5,805	23,151	17,346	(注1)
目的積立金取崩収入	275,588	146,273	▲ 129,315	(注3)
計	2,599,829	2,525,804	▲ 74,025	
支出				
教育経費	299,929	254,639	▲ 45,290	
研究経費	94,412	83,997	▲ 10,415	(注4)
教育研究支援経費	144,289	123,977	▲ 20,312	
受託研究費	18,964	22,728	3,764	(注4)
共同研究費	16,938	22,315	5,377	(注4)
寄附金	5,805	19,567	13,762	(注4)
人件費	1,316,875	1,190,840	▲ 126,035	
一般管理費	701,617	557,802	▲ 143,815	(注5)
予備費	1,000	-	▲ 1,000	
計	2,599,829	2,275,865	▲ 323,964	
収入 - 支出	-	249,939	249,939	

○予算と決算の差異について

- (注1) 外部資金獲得に努めたことにより、31百万円増加しました。
(注2) 令和元年度入学者による授業料収入等が増加したことにより、23百万円増加しました。
(注3) 部室棟の建設計画変更により120百万円、研究機器導入時に入札により9百万円安価に購入したことにより、目的積立金取崩額は146百万円となりました。
(注4) 外部資金獲得額の増加に伴い、12百万円増加しました。
(注5) 部室棟の建設計画変更等により144百万円減少しました。

○損益計算書と決算報告書の集計区分の差異について

- (1) 損益計算書では、人件費1,194百万円は役員人件費、教員人件費及び職員人件費に計上していますが、決算報告書では、財源により教育研究経費、人件費、一般管理費等に計上しています。
(2) 損益計算書では、寄附金及び間接経費を財源とする費用は業務費の各区分に計上していますが、決算報告書では、寄附金及び受託研究費等に計上されています。
(3) 損益計算書では、授業料等の減免額は教育経費の奨学金35百万円として計上していますが、決算報告書では、学生等納付金収入から控除しています。
(4) 決算報告書では、固定資産の取得のために支出した額を計上していますが、減価償却費112百万円は計上していません。